

大阪・関西万博に関する関係者会合

1. 日 時：2025年9月16日（火）10：15～10：35

2. 場 所：官邸4階大会議室

3. 議事次第：

- （1）大阪・関西万博についての報告
- （2）出席者からの発言

4. 資料

資料1：大阪・関西万博の開催状況

5. 出席者

【政府】

石破 茂	内閣総理大臣
林 芳正	内閣官房長官
伊東 良孝	国際博覧会担当大臣
武藤 容治	経済産業大臣
中野 洋昌	国土交通大臣
英利 アルフィヤ	外務大臣政務官
橘 慶一郎	内閣官房副長官
青木 一彦	内閣官房副長官
佐藤 文俊	内閣官房副長官

【地元自治体】

吉村 洋文	大阪府知事
横山 英幸	大阪市長

【経済界】

十倉 雅和	日本経済団体連合会・名誉会長
	2025年日本国際博覧会協会・会長（代表理事）
松本 正義	関西経済連合会・会長

【2025年日本国際博覧会協会】

石毛 博行	事務総長
-------	------

大阪・関西万博の開催状況

2025年9月

内閣官房・経済産業省

来場者数とチケット販売状況

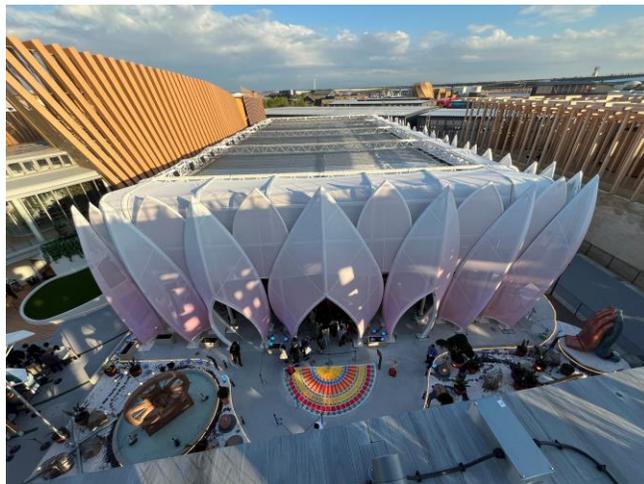
- 開幕154日目（9/13）で、約2,178万人（14.1万人/日）が来場。9月に入り、入場者数は大きく増加（19.3万人/日）。
- 9/12までのチケット販売枚数は、2,143万枚。運営費の資金計画における入場券売上969億円を超過。



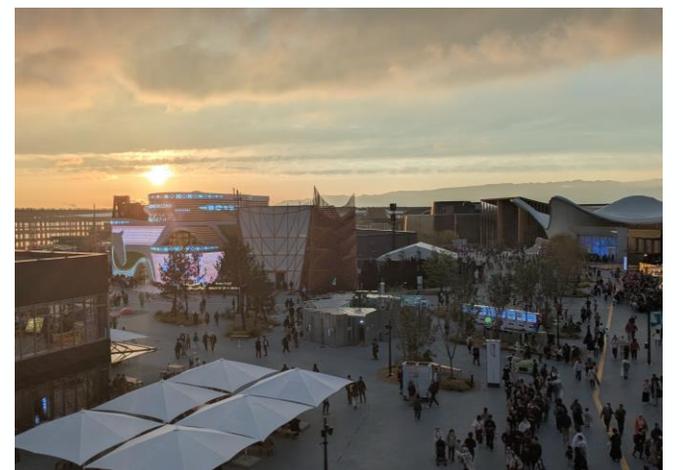
開会式で挨拶する石破総理



開会式の模様



各パビリオンの様子



リングからの会場の眺め

皇族方の大阪・関西万博

- 天皇皇后両陛下や博覧会名誉総裁を務める秋篠宮皇嗣殿下、同妃殿下が開会式に御臨席。
- さらに、敬宮愛子内親王殿下をはじめ多くの皇族方が会場をご訪問された他、10/6に天皇皇后両陛下の行幸啓を予定。なお、悠仁親王殿下のお成り（9/24-25）も予定。

■天皇皇后両陛下下行幸啓（4/11-12）



■皇嗣同妃両殿下お成り（3/12、4/11-12、7/2-3）



■その他の皇族方のお成り

- 愛子内親王殿下（5/8-9）
- 佳子内親王殿下（8/23）
- 寛仁親王妃信子殿下（9/11-12）
- 彬子女王殿下（5/14、5/21-22）
- 高円宮妃久子殿下（5/6-7、5/20-22、5/30、6/14-15、6/27-28、7/7-8、7/23-24）
- 承子女王殿下（5/19、8/21-22、9/8-9）

（出典）宮内庁HP、大阪府HP他

来場者からの評価

- 連日、各パビリオンや様々なイベントが多くの人を楽しませている。
- 博覧会協会の来場者アンケートによれば、来場者の約 8 割が大阪・関西万博に総合的に満足したとの結果となっている。

魅力的な各国のパビリオン



6/28「大曲の花火」



パレード

7/12,13 ブルーインパルス飛行

各国の公式催事



「万博外交」～継続した諸外国首脳の来日～

- 公式参加者（参加国・地域、国際機関）のナショナルデー・スペシャルデーがそれぞれ設定されており、その他の来訪も含めて、各国から王族・首脳級・閣僚等が計120か国、300名以上来訪。
- また、東京においても、総理は万博に際し来日した要人と40件以上の会談・表敬等を実施。

シンガポール：リー・シェンロン上級大臣（8/24）@万博



ペルー：ボルアルテ大統領（8/8）@官邸



チェコ：ペトル・パヴェル大統領（7/25）@官邸



中国：何立峰副総理（7/11）@万博



米国：ベッセント財務長官（7/19）@万博



豪州：サム・モスティン連邦総督（9/3）@万博



万博を通じたビジネス交流機会の提供

- 各参加国は、万博会場での様々なイベントと連動させながら、ビジネスミッション団を派遣し、会場内外でセミナーや交流会を開催。
- 日本国内でも官民が協力して、会場内外でビジネス関係者が集うイベントを開催している。

<セミナー・交流会の様子>



スコットランドのゲーム産業を紹介するイベント (4/17@英国PV)



ブルガリアのヘルスケア・ビジネスミッション団イベント (6/26@ブルガリアPV)



デンマーク食品企業ミッション団との交流会 (4/24@大阪市内)



<国内主導のビジネスイベント>

Global Healthcare Challenge (GHeC)

- －時期：2025年6月25日～26日、場所：グランドプリンスホテル大阪ベイ
- －主催：経済産業省
- －内容：国内外のスタートアップによるコンテストやカンファレンス、交流会等を、万博のヘルスケアウィークに連動する形で実施。



Global Startup Expo 2025

- －時期：2025年9月17日～18日、場所：EXPOメッセ（万博会場内）
- －主催：経済産業省
- －内容：世界中からスタートアップ関係者が参加し、様々なビジネスマッチングを実施する場。



(出典) 各種報道資料及び一部写真はJETRO提供

万博を通じた地方創生

- 全国各地の自治体が催事・イベントを実施（万博期間中、合わせて42府県7政令市）し、各地の特色ある食や伝統産業、文化、自然環境等の魅力を発信。
- 自治体と参加国の国際交流イベントを実施（95自治体×76か国による154件の交流計画を実行中）。

東北6県（青森県・岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県） - 東北四季の彩り&東北絆祭り



(6月13~15日)

東北6県を代表する6つの夏祭りによるパレード・ショーが結集。各県のPRブースも設置

岐阜県恵那市×ポーランド (5月3日)

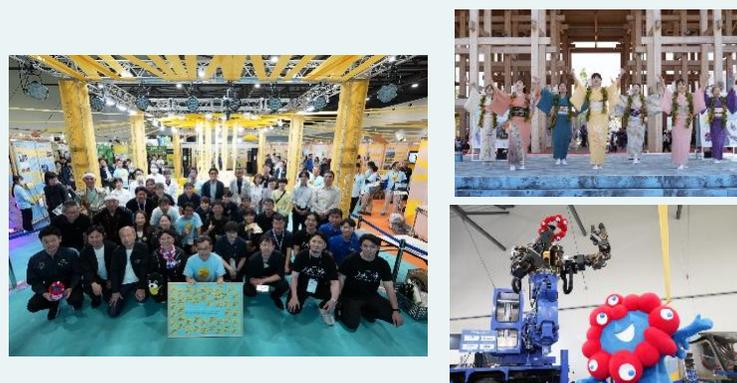
ポーランドの民族合唱舞踊パレードに恵那市のこどもたちが参加



【経済産業省】福島県、浜通り地域等15市町村

「福島復興展示」(5月20日~24日)

福島県浜通り地域等の挑戦や能登との連携の取組を発信



鳥取県



相互の「砂の展示」魅力発信に向け、ヨルダン、サウジアラビア、ナウル等と「サンド・アライアンス」を結成。

【経済産業省】石川県、輪島市 (4月13日~ 常設)

輪島塗の大型地球儀「夜の地球 Earth at Night」



ジャンプデーの開催（7/3）

- 万博会期中、全ての公式参加者は一日ずつの「ナショナルデー」を設定し、自国文化を発信する式典や文化イベントを実施。日本のナショナルデー（ジャンプデー）は、7月3日（木）。
- 同日は、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席のもと、公式式典・公式催事に加え、日本文化を発信する様々なイベントが会場内で実施された。

■ 皇嗣同妃両殿下ご臨席



■ 公式式典・公式催事



【関連イベント】

- パレード（リング下 NDホール前～空の広場付近）
- 「1000人太鼓」（EXPOアリーナ）
- 「日本国際芸術祭」「アニメ・漫画×フードフェス」（EXPOメッセ）
- 「和文化祭典きものショー・和装夢旅人」（フェスティバルステーション）等

大阪・関西万博における「いのち」「未来」についての議論

- 「未来のコミュニティ」「学びと遊び」「平和と人権」といった様々なテーマについて、内外から有識者を集めて議論。
- 会期中に400件以上の関連セッション（対話、展示、交流）を開催。

様々なテーマに関連したイベントでの議論



【希少疾患の「診断ラグ」解消に向けて】
宮田プロデューサー主催のテーマウィークイベント（5/23）。「医療の公平性」を阻害する課題である「診断ラグ」をテーマに、専門家が様々な視点から議論。



【ゲーミフィケーション：未来の展望】
サウジアラビア主催のテーマウィークイベント（7/21）。データサイエンティスト、心理学者などがゲームと教育変革について議論。



【永遠にグリーンな製品：ライフサイクルの価値創出を見直す】

ウーマンズパビリオンで開催された「WA ダイアローグ」のセッション（6/16）。伝統を守りながら自然との共生を模索する、デザインの未来について議論。

会期中の課題と対応

- 開幕後も、来場者の増加のみならず、来場者の安全・安心の確保、満足度の向上に向けて、日々様々な課題を整理し、一つ一つ対応策を講じてきた。

◆ 来場者増加に向けた取組

- 入退場プロセスの改善（アーリーゲートオープン等）
- 西エリアの活性化/夏休みイベント（毎日花火等）
- 西ゲート/P&Rの活用拡大
- 来場日時の分散（夜間券の活用拡大等）
- 未使用チケットの早期利用働きかけ

◆ パビリオン等の予約システム/会場内の混雑対策

- 当日予約枠の分散・拡大
- WEB待機システムの改善
- 混雑状況の情報発信強化
- パビリオン待機列の工夫

◆ 会場内の快適性向上

- 会場内の施設等案内/案内スタッフの対応・質の向上
- スマホ充電の充実
- 喫煙所の設置

◆ 雨・暑熱対策、雷対策の強化

- 休憩場所の確保と案内の充実
- パラソルやミストファン、避雷設備等の設置

◆ 会場内の環境整備

- レジオネラ属菌への対応
- シオユスリカの大量発生への対応
- メタンガス発生への対応

◆ 博覧会協会の対応体制強化

- メトロ一時運休への対応改善

閉幕まで残り1ヶ月の課題と対応

- 閉幕までの駆け込みで予約が積み上がってきており、9月はほぼ満員の状況。10月平日の午後や夜間はまだ予約枠に空きがある。
- 今後も、一部数日前に解放する予約枠もあるが、大幅には増やせない状況。

⇒会期終盤の混雑の中でも、安全に楽しんでいただけるよう取り組む。

(対応)

- アーリーゲートオープンを5分から10分に前倒し。
- パビリオン予約システムの活用拡大、行列管理体制の強化
- 花火の前倒し実施など、退場時間の分散
- 東ゲートから西ゲートへの徒歩移動拡大

⇒来場者に向けても、積極的な情報発信。

(対応)

- 新聞広告、マスメディア、万博SNS、関係企業等を通じ、早期の来場予約の集中的な周知
- 午後からでも予約なしで楽しめるイベント等をまとめてHPやSNS等を通じて周知。

(参考) 新聞広告での呼びかけ

「かけこみ万博」に、ご注意を。

たくさんみなさまにご来場いただいている、大阪・関西万博。
ほんとうにありがとうございます。いよいよ閉幕まで、あと1ヶ月！
これからご来場みなさまに、とっても大切なお知らせです。

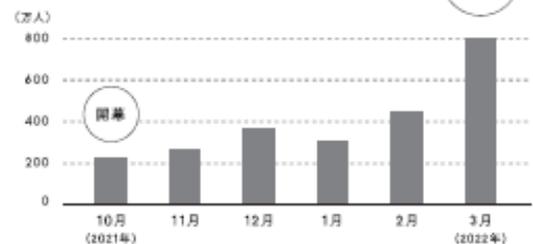
9・10月は、より多くの来場者が予想されます。
おかげさまで、平日を含む午前入場枠は予約でいっぱいです。
えーどうしよう？と思われたみなさん！午後や夜からでも、
万博は満喫できます。予約なしで楽しめる水上ショー &
ドローンショー、幻想的なライトアップなどなど。
たくさんのワクワクが、あちこちに！

ひとりでも多くのあなたに、万博を。
最後の一日まで、想像以上！をお約束します。
どうかお早めの、来場予約を。



ラスト1ヶ月！
万博は10月13日まで！
来場予約はお早めに。

ドバイ万博における来場者数の推移



ぜんぶのいのちと、ワクワクする未来へ。

ご注意

- ・希望の日時での来場予約ができない場合でも、チケットの払い戻しはいたしません。
- ・公式サイトでのチケット販売は、来場日時指定のみとなります。
- ・ご来場日の2日前の朝に、西ゲートの来場予約枠が追加されます。公式サイトよりご確認ください。

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月)

開催場所 大阪 夢洲 (ゆめしま) \チケット販売中! / 万博チケット

